# 会　議　録

| | |
|---|---|
| 会 議 名 | 2026 年度東浦町防災会議 |
| 開催日時 | 2026 年 10 月 20 日（火）<br>午後２時 00 分から午後３時 00 分まで |
| 開催場所 | 東浦町勤労福祉会館　２階　会議室１ |
| 出 席 者 | 別添「2026 年度東浦町防災会議委員名簿」のとおり |
| 事 務 局 | 鈴木総務部長、山本防災課長、新美危機管理係長、岡村主査、滝澤主事、静間土木管理課長、足立維持修繕係長、木村技師 |
| 議　　題 | １　東浦町地域防災計画の修正について<br>２　東浦町水防計画の修正について<br>３　その他 |
| 傍聴者の数 | ０名 |
| 審議内容 | 議題の審議内容については、別紙のとおり |

審議内容

１　東浦町地域防災計画の修正について
（１）市町村地域防災計画の趣旨
（２）主な修正事項
　ア　新たな防災気象情報の運用開始に伴う修正
　イ　非常配備体制に係る修正
　ウ　国による道路啓開の代行
　エ　児童生徒の心のケアに係る記載の追加
　オ　新たな防災気象情報の発令基準の修正

【質疑・意見等】

○委員Ａ

令和３年 12 月を改訂された防災マップの次の更新時期はいつか。

●事務局

令和９年度の改訂に向けて準備を進めています。Ａ４判・全編カラーを全戸配布する予定です。また、持ち運べるサイズのポケット版を作成する予定です。

○委員Ａ

資料２　Ｐ６および資料３　Ｐ４の「外国人等に対する対策」にあるとおり、災害時の外国人への対応に関する修正がされているが、外国人に向けた地震や防災への働きかけはあるか。

●事務局

地区によっては、自主防災訓練で外国人の受付を行うなど、地域での取り組みが進められています。

また、総合防災訓練では、「外国人受付」と「多言語支援センター開設訓練」を実施しています。多言語支援センターは、町が発信する防災情報を多言語に翻訳し、Facebook 等を通じて外国人コミュニティに情報を届けるとともに、避難所で外国人からの相談に対応することを想定しています。

今後も、本町の外国人住民が災害時に必要な情報を得て、適切に避難行動を取れるように、関係部署や地域と連携して取り組んでいきます。

○委員Ａ

資料２　Ｐ16 および資料３　Ｐ10 の「学校等における対策」にあるとおり、事前の意見を反映していただき、ありがとうございます。災害発生後の児童生徒の心のケアを進めていく上で、今後、愛知県や他の教育機関と協力しながら体制を確立していくべきだと思います。

また、国のこども家庭庁が「災害時のこどもの居場所づくり」の手引きを作成しています。手引きを基に、災害発生後の子ども達が安心して過ごせる居場所を確保していく必要があると考えます。

●事務局

災害時には、学校施設が避難所として使用されることに加え、児童生徒の心のケアや学習環境の確保、学校の早期再開など、教育現場への支援が必要になります。

本町としましても、教育委員会や各学校と連携し、児童生徒の安全確保や心身の状態把握に努めるとともに、必要に応じてスクールカウンセラー等の専門職や、国

や県を通じた応援職員の支援を受けられるように、関係機関との調整を図っていく必要があると考えています。
　また、国のこども家庭庁が手引きを作成しているとのことですが、防災庁においても、児童生徒の心のケアに関する取り組みを災害現場に浸透させる方針が示されているところです。こうした国の取り組みを踏まえ、教育課や関係機関と連携しながら、子ども達への支援に努めていきたいと考えています。
　加えて、学校再開と避難所運営の両面から役割分担を明確にし、必要な支援を円滑に受け入れられる体制を整えていく必要があると考えています。

〇委員Ａ
　昨年度の東浦町地域防災計画の修正により、計画内に課名を追加してもらいました。計画修正後に他課と連携して業務を行った実績はありますか。

●事務局
　防災対策は、防災課だけで完結するものではなく、福祉・教育・環境・土木など、各分野を担当する部署との連携が必要です。
　これまでの主な取り組みとして、福祉分野では、社会福祉施設５法人 11 施設と協定を締結し、福祉避難所への直接避難に向けた体制を整備しました。教育分野では、町内の小中学校全 10 校の施設全体を避難所として指定し、避難所レイアウトの見直しを行いました。
　また、東浦町総合子育て支援センターうららんの福祉避難場所の追加指定をはじめ、ペット同行避難や災害産業廃棄物処理に関する環境課との調整、被災者生活再建支援システムの導入における税務課との連携など、関係各課と協力しながら取り組みを進めています。
　今後も、災害時に各課がそれぞれの役割を果たし、町全体で円滑に対応できるよう平時から関係課との連携を深めていきます。

〇委員Ａ
　昨年度から、東浦町地域防災計画のペーパーレス化を進めていただいていますが、各課に風水害編、地震津波編だけでも紙媒体を１部ずつ備えておくと良いと考えます。

●事務局
　町としてペーパーレス化を進めていますが、災害時の活用のしやすさも考慮し、紙媒体での保管について、今後の事務の参考とします。

２　水防計画の修正について
（１）東浦町水防計画の趣旨
（２）主な修正事項及び修正箇所
　　防災気象情報の運用変更に伴う変更

【質疑・意見等】
　なし

３　その他
　2026 年度(上半期)防災事業の報告

【質疑・意見等】
　なし